

骨粗鬆症性椎体骨折を対象とした経皮的後弯矯正術のご案内

謹啓

この度、骨粗鬆症性椎体骨折の患者様を対象としました経皮的後弯矯正術(BKP: Balloon Kyphoplasty)をご案内申し上げます。このBKPは正式に保険収載されており、患者様の入院期間が1週間程度、傷も小さく低侵襲で済み、高齢者でも負担の少ない治療として普及してきております。

具体的には、全身麻酔下にてまず経皮的に骨折椎体中にバルーンを挿入し、椎体内で拡張させることにより椎体高の回復を図り、バルーンを抜去後、椎体内に形成された空洞に高粘度で視認性の高いセメントを低圧にて充填し、椎体を固定する方法です。当院でも本手技が可能ですので、この度改めてご案内を申し上げます。



手術対象となる患者様の主たる選択基準は以下の通りです。

- 1) 原発性骨粗鬆症による1椎体の急性期脊椎圧迫骨折で、十分な保存加療によっても疼痛が改善されない症例
- 2) 多発性骨髄腫または転移性腫瘍による3椎体までの有痛性脊椎圧迫骨折で既存療法に奏効しない、又は奏効しないと考えられる症例

対象外：ステロイド性などの続発性骨粗鬆症、椎体の後壁骨折、圧潰が進行した扁平椎、等

先生の患者様で治癒の遷延が予測され、上記に該当する可能性のある患者様がおられましたら、大変恐縮ですが、ご紹介頂ければ幸いです。短期間で椎体圧潰が進行する症例もありますので、経過観察中に圧潰進行が危惧される場合は、早めにご紹介ください。

○宮城県内において、上記オペ可能施設下記をご参照ください。

- ・仙台医療センター脳神経外科
- ・仙台東脳神経外科病院
- ・仙台整形外科病院

ご紹介につきましては、鈴木にてご連絡下さい。「経皮的椎体形成術のご相談」頂ければ幸いです。何卒宜しくお願い申し上げます。

謹白

令和3年5月吉日

仙台東脳神経外科病院

脳神経外科 鈴木 晋介

【問い合わせ先】 仙台東脳神経外科病院

宮城県仙台市宮城野区岩切一丁目12番1号 TEL: 022-255-7117